



# 令和7年度当初予算(案)

## 主要事業の概要

令和7年2月  
磐田市

	取組名	ページ
地域経済 活性化の 「共創」	スタートアップ企業と市内企業とのマッチングによる地域産業の活性化	1
	中小企業の脱炭素投資への支援	2
	こどもの職業体験事業(アウト オブ キッズニア)	3
	企業立地に対する支援	4
	オフィスの立地に対する支援	5
	UIJターンの促進	6
	新たな特産物(レモン)の産地化への支援	7
	学校給食における地産地消の推進	8
子育て・ 学びの 環境の 「共創」	こどもの権利啓発と意見反映への取組み	9
	ブレバパママ教室の実施	10
	公立こども園の預かり保育を利用する 園児への給食提供	11
	園遊戯室等の空調整備の拡充	12
	放課後児童クラブの民間委託化	13
	向陽学府小中一体校の整備と令和8年4月の開校に向けた準備	14
	学校体育館に空調設備を設置	15
	水泳授業での学校外プールの活用検討	16
	豊田北部幼稚園と豊田北保育園の統合民営化に伴う施設整備補助	17
	富士見小学校増築に向けた実施設計	18
	磐田北小学校整備基本構想	19
	校内教育支援センターの拡充	20
緑とにぎ わいの共 創	緑の基本計画を策定	21
	駅周辺の街路樹整備	22
	海岸堤防の整備促進	23
	民間団体が実施する本市の新たな魅力創出事業を支援	24
	地域おこし協力隊を活用した課題解決	25~27
	(仮称)移住定住コーディネーターの設置	28
	かぶと塚公園内陸上競技場 26年ぶりの大規模改修	29
	スポーツプラットフォームの推進	30
	スポーツ大会の開催に対する補助制度の創設	31
	展示施設整備による文化ゾーンの拡充	32

	取組名	ページ
その他の 新規・拡 充事業	発達支援に関する体制の強化	33
	地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」の拡充	34
	帯状疱疹ワクチン定期接種の開始	35
	1か月児健康診査の公費負担の開始	36
	補聴器購入費助成の拡充	37
	介護サービス事業者へのケアプランデータ連携システムの導入を支援	38
	議場放送設備の改修	39
	手数料のキャッシュレス決済の拡充	40
	Webでの口座振替受付サービスの導入	41
	電子契約システムの導入	42
	戦後80年記念事業の実施	43
	次期総合計画策定に向けた基礎データの作成	44
	都市計画マスタープランの改定に向けた調査	45
	立地適正化計画の改定に向けた調査	46
	匂坂新天龍幹線改良事業	47
	消防庁舎の整備推進	48
	水災害対策プラン(いわた流域治水共創プロジェクト)	-
	一般会計: 田んぼダム・樋門整備推進事業	49
	下水道事業会計: ポンプ場電気設備更新工事など	50
	災害医療救護体制の整備	51
	市役所駐車場にマンホールトイレを整備	52
	防災センター1階改修工事	53
	津波避難タワーの滞在環境整備	54
	外部人材の活用による 市役所業務・市民サービスのさらなる改善	55
	人材育成施策の強化(異業種・異組織間交流研修など)	56

※資料内の所管課は令和7年度の名称です

<b>新規</b>	<b>スタートアップ企業と市内企業との マッチングによる地域産業の活性化</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			地域経済活性化の「共創」	未来と仕事の安心	7,370

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	いわた産業イノベーション事業	産業・雇用・観光・移住定住	産業政策課	37-4904

**<目的>**  
 スタートアップ企業と市内企業等とのネットワークを形成し、協業の創出により地域産業の活性化を図る。

**<内容>**

**【概要】**  
 「産業イノベーション業務委託」

産業イノベーションマネージャーを配置し、以下の取り組みを行う。

- ・スタートアップ企業と市内企業、支援機関等とのネットワーク形成
- ・市内企業とスタートアップ企業との協業に向けたマッチングと実証事業の創出

**【財源】**  
 一般財源



継続	中小企業の脱炭素投資への支援	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		地域経済活性化の「共創」	未来と仕事の安心	5,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	中小企業支援事業	産業・雇用・観光・移住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

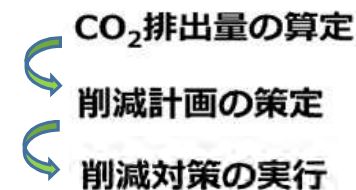
地域金融機関等との共創により、産業分野におけるカーボンニュートラルの実現を促進する。

<内容>

「脱炭素投資促進事業費補助金」(補助金:5,000千円)  
 自社のCO2排出量を把握し削減計画に取り組む事業者に対し、関連融資の借入にかかる費用を補助する。

- 対象者 市内中小企業等
- 補助対象事業 脱炭素関連融資の借入にかかる手数料等
- 補助率 1/2(上限500千円)

【財源】国庫10/10



<b>新規</b>	<b>こどもの職業体験事業</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		地域経済活性化の「共創」	未来と仕事の安心	12,041

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	5	1	1	地域雇用支援事業	産業・雇用・観光・移住定住	経済観光課	37-4819

<目的>

地元企業の認知度向上や、地域の産業を活かしたキャリア教育、地元での就労意欲の向上に繋げ、市内企業の人材確保を図る。

<内容>

小・中学生を対象に、キッザニアの街を飛び出して実社会の仕事を体験できるイベント「Out of KidZania in いわた」(仮称)を誘致する。

“こどもの職業体験イベント”をキッザニアが監修し、その地域ならではの仕事等、約30種類の中から子ども達が興味があるものを選んで体験する。

【開催概要(予定)】

開催日 令和8年2月～3月を予定(土・日の2日間)

会場 アミューズ豊田ほか

監修 KCJ GROUP株式会社  
(「キッザニア」の企画運営会社)

対象者 市内小学1年生～中学3年生  
(約1,000名を想定)

参加企業 市内企業30社程度  
(体験プログラムを実施)

【財源】 一般財源



継続	企業立地に対する支援	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		地域経済活性化の「共創」	未来と仕事の安心	358,453

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	企業立地推進事業	産業・雇用・観光・移住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

企業ニーズを的確に把握し、設備投資に要する経費への支援、事業所を設置する際に要する初期費用の支援など、企業が操業しやすい環境を整備することで、多様な企業の誘致を支援します。

<内容>

【概要】

●産業立地促進事業費補助金

内 容: 新增設した工場等について、用地取得費と新規雇用に対して補助

補助率: 土地購入費20%、雇用増1人あたり50万円(上限2億円)

財 源: 静岡県地域産業立地事業費補助金(市補助額の1/2)

●産業立地奨励補助金

内 容: 新增設した工場等の土地・家屋・償却資産の固定資産税等の相当額

補助率: 10/10(上限なし)

財 源: なし(一般財源)

●次世代産業立地促進事業費補助金

内 容: 次世代産業の工場等に係る用地取得費、造成費、建物・構築物・償却資産の取得・設置に要した費用に対して補助

補助率: 経費の1/2(上限3億円)

財 源: なし(一般財源)

磐田インターチェンジ南地区工業用地開発(完成イメージ)



次世代産業(陸上養殖、スマート農業、次世代モビリティ等)



継続	オフィスの立地に対する支援	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		地域経済活性化の「共創」	未来と仕事の安心	20,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	1	オフィス立地推進事業	産業・雇用・観光・移住定住	産業政策課	37-4904

<目的>

若者や女性が活躍できる街にするため、情報通信業などの成長分野を県とともに誘致し、地元雇用の創出、従業員の移住、地元企業との連携など地域の活性を図る。

<内容>

【概要】

●オフィス立地推進事業費補助金

内 容:新たなオフィスの立地に要する土地の購入費・造成費、建物の取得費・改修費、償却資産の取得費及び新規雇用者に要する経費

補助率:経費の1/2、新規雇用一人当たり20万円  
(上限1,000万円、大規模特例の場合は上限1億円)

財 源:なし(一般財源)

立地企業のオフィス

(製造業管理部門、情報通信業等)



継続	UIJターンの促進	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		地域経済活性化の「共創」	未来と仕事の安心	31,888

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	5	1	1	地域雇用支援事業	産業・雇用・観光・移住定住	経済観光課	37-4819

<目的>

人材不足が深刻化する市内企業の雇用確保と安定雇用を図ることを目的に、新卒者や一般求職者を対象に商工団体等と連携して支援を行い、UIJターン就職・地元定着促進及び定住人口の増加に繋げる。

<内容>

【概要】

- UIJターン就職・地元定着促進事業(委託料:12,005千円)
  - ・就職面接会や転職・再就職フェア、静岡県内外での業界・企業研究フェア等を近隣市との共創による広域的な開催を含めて実施
  - ・就活情報専用サイトや就活ライン等SNSを活用した情報発信
- ☆財源:地域づくり推進事業助成金(2,000千円)  
補助率:対象事業費の10/10
- Uターン促進奨学金返済支援補助金(11,900千円)
  - ・Uターン就職した対象の方に対し、大学等在学中に借り入れた奨学金の返済の一部について補助金を交付。
  - 補助額:年間最大12万円 対象期間:最大5年間
- ☆財源:ふじのくに新・少子化突破展開事業費補助金(6,013千円)  
補助率:対象事業費の1/2以内





拡充	新たな特産物(レモン)の 産地化への支援	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		地域経済活性化の「共創」	未来と仕事の安心	17,050

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	1	3	特産農産物振興対策事業	産業・雇用・観光・移住定住	農林水産課	37-4813

<目的>

新たな農産物の産地化に取り組むことにより、農業者の所得向上や経営の安定化、農地の荒廃未然防止を図る

<内容>

【概要】

新たな産地化を目指すレモンを栽培する圃場整備等に対する補助  
対象面積:10a以上

- ①障害物等除去費用補助 10,000千円
  - ・対象経費:整地、既存作物の伐根、土壌改良等
  - ・補助率:2/3
  - ・上 限:500千円
- ②未収益期間資材経費補助(肥料代、農薬代等) 7,050千円
  - ・補助額:50千円/10a
  - ・上 限:150千円
  - ※未収益期間3年間の交付(年度ごと)

【財源】

国庫10/10



継続	学校給食における地産地消の推進	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		地域経済活性化の「共創」	未来と仕事の安心	3,565

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	1	3	地産地消推進事業	産業・雇用・観光・移住定住	農林水産課	37-4813

<目的>

磐田市特産の農作物を学校給食に使用することで、児童・生徒の郷土愛の向上・育成を図るとともに、地域内経済循環や将来的な農産物の生産拡大に繋げる。

<内容>

【概要】

特産農作物を集荷拠点から学校給食センター等調理場全19か所へ配送する  
(委託料:3,565千円)

【実施予定時期】

5~7月 メロン  
12月 海老芋

【財源】

一般財源



<b>新規</b>	<b>こどもの権利啓発と意見反映への取組み</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	1,541

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	児童福祉事務	子育て・教育	こども未来課	37-2808

**<目的>**

「磐田市こどもの権利と笑顔約束条例」の普及啓発を図るとともに、こども・若者会議の設置やこども憲章の改訂等を通じて、こども・若者の意見を施策に反映することで、こども・若者が心から安心でき、取り巻く全ての世代の人が幸せを実感できるまちの実現を目指す。

**<内容>**

- (1)こどもの権利に関する普及啓発イベント(こどもの権利フォーラム)の開催
    - ①開催日:こどもの日(令和7年5月5日(日):児童福祉週間中)
    - ②アミューズ豊田ゆやホールを会場に講演会・パネルディスカッションを開催する
  - (2)こども・若者会議の設置・運営
    - ・磐田市のこども施策にこども・若者の意見を取り入れることを目的とした会議を設置する。
    - ・こども憲章の改訂、条例の周知啓発などをテーマに話し合い、こども・若者の声を施策に反映させる。
  - (3)こども憲章みんなの心得の改訂(市制20周年記念事業)
    - 市制10周年で制定したこども憲章のみんなの心得について、現在のこども・若者の視点で改訂する。
  - (4)条例・こども憲章の啓発物の制作
    - こども向けの啓発物を作成し、当事者の理解促進を図る。
  - (5)こどもの居場所に関する講演会の開催
    - こどもの居場所に関する市民の意識向上のため、専門家による講演会を開催する。
- 【財源】** 国庫1/2(こどもの権利フォーラム・こどもの居場所講演会)



<b>新規</b>	<b>プレパパママ教室の実施</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	1,057

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	1	5	iぽーと推進事業	子育て・教育	こども若者家庭センター	37-2012

<目的>

妊婦やそのパートナーが産後の父母のそれぞれの役割を理解し、前向きに磐田市で育児ができるよう後押しする。  
また、産後うつ病の予防、妊婦とパートナーへの支援を強化するため、プレパパママ教室を新たに開催する。

<内容>

【概要】

妊婦とパートナーを対象とした教室を下記内容で開催する

- 対象者 妊娠20週～30週の妊婦とそのパートナー
- 回数 年10回
- 方法 磐田市助産師会に委託
- 内容
  - ・妊娠中から産後の心身や生活についての講話
  - ・産前産後の生活の変化についてワーク
  - ・相談先やサービスの紹介(助産師、iぽーと、産後ケア等)
  - ・参加者の交流、軽食の提供(産後でも作れるメニューの紹介)

パパママ教室委託料 1,057千円

【財源】国庫1/2



拡充	公立こども園の預かり保育を利用する 園児への給食提供	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	243,173

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3 10	2 4	4 1	公立保育園施設管理事業(本課分) 幼稚園施設管理事業(本課分)	子育て・教育	幼児教育保育課	37-4858

<目的>

保育園枠と幼稚園枠の区別がない一貫した給食提供を行うことで、保護者負担の軽減を図る。

<内容>

【概要】

公立認定こども園においては、長期休業中に給食の提供を受ける保育園枠の園児と、お弁当を持参する幼稚園枠の預かり保育事業の園児が混在する状況が生じている。この問題を解消するため、長期休業中の給食提供の対象を幼稚園枠の園児まで拡充し、保育園枠と幼稚園枠の区別なく一貫した給食提供を実施する。

<対象園>公立認定こども園8園

- ・自園調理:福田こども園、竜洋東こども園、ニ之宮こども園、磐田なかよしこども園
- ・福田こども園及び磐田なかよしこども園からの配送:  
大藤こども園、豊田南こども園、青城こども園、豊岡こども園

【開始時期】 令和7年7月から

【財源】 一般財源



拡充	公立園の遊戯室等への空調設備の拡充	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	68,989

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3 10	2 4	4 1	公立保育園施設整備事業 幼稚園施設整備事業	子育て・教育	幼児教育保育課	37-4858

<目的>

保育室や遊戯室への空調設備の拡充を進め、公立園の環境整備を図る。

<内容>

【概要】

猛暑による熱中症対策や快適な保育環境を整えるために、保育室や遊戯室への空調設備の拡充を進める。

<内容>

設計委託費 2,530千円  
 調査費 2,514千円  
 工事費 60,126千円  
 備品購入費 3,819千円

<対象園>

- ・保育室 6園(豊田西保育園、磐田南幼稚園、田原幼稚園、豊岡南幼稚園、大藤こども園、青城こども園)
- ・遊戯室 7園(竜洋東こども園、田原幼稚園、豊田東幼稚園、豊岡南幼稚園、大藤こども園、豊田南こども園、豊岡こども園)

【財源】 市債(こども子育て支援事業債) 58,000千円  
 一般財源 10,989千円



<b>新規</b>	<b>放課後児童クラブの民間委託化</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	558,915

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	放課後児童クラブ運営事業	子育て・教育	放課後活動課	37-2773

<目的>

公設放課後児童クラブの民間委託により、開所時間延長などのサービスの拡充を図る。

<内容>

【概要】

公設放課後児童クラブ(50クラブ)を令和7年度から民間事業者に運営を委託します。民間活力を活用することにより、これまで利用者からの要望があった利用時間の延長や祝日の開所などに着手し、サービスの拡充を図ります。

①主な変更点

- 授業のある日の開所時間 13:00~18:00 → 13:00~18:30
- 長期休業期間の開所時間 8:00~18:00 → 7:30~18:30
- 土曜(祝日追加)の開所時間 7:30~18:00 → 7:30~18:30
- 長期休業期間の昼食提供

②運営事業費

- 東ブロック 140,144,696円 磐田北、富士見、田原、東部
- 西ブロック 144,478,832円 磐田中部、磐田西、豊田南、青城
- 南ブロック 138,798,238円 磐田南、長野、福田、豊浜、竜洋西、竜洋東、竜洋北
- 北ブロック 135,492,601円 向笠、大藤、岩田、豊田北部、豊田東、豊岡南、豊岡北

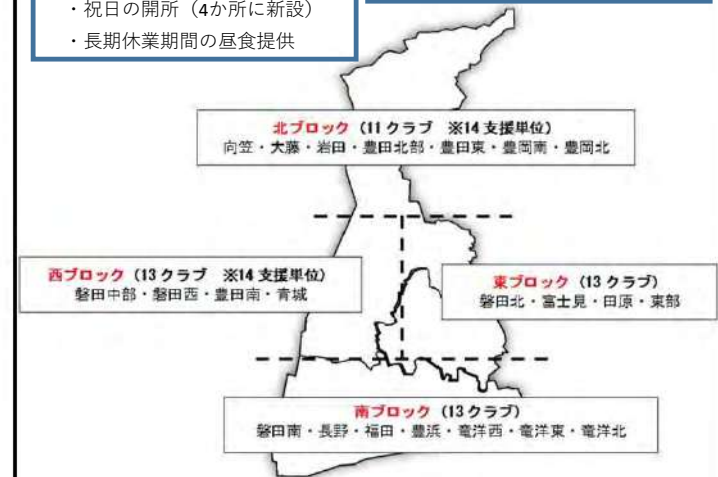
【財源】国庫補助1/3、県補助1/3

サービス拡充の内容

- 利用者のニーズに応じた対応
  - ・開所時間の延長
  - ・土曜日の開所(4か所に増設)
  - ・祝日の開所(4か所に新設)
  - ・長期休業期間の昼食提供

利用料(改定額)

- 通常：7,000円/月
- 長期8月：11,000円/月
- 土曜祝日：500円/日、延長：300円/日



<b>拡充</b>	<b>向陽学府小中一体校の整備と 令和8年4月の開校に向けた準備</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	5,210,372

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	新たな学校づくり整備事業	子育て・教育	学校づくり整備課	37-2115
一般会計	10	1	2	向陽学府新たな学校づくり整備事業	子育て・教育	学校づくり整備課	37-2115

**<目的>**

向陽学府小中一体校開校後の児童生徒の通学支援を行うためのスクールバス運行整備ならびに、開校に向けた建設工事等を行う。

**<内容>**

**【概要】**

向陽学府一体校の開校にあたり、学府バス3台を追加し、ラッピングを施す。また、令和8年4月の開校に向けた施設建設工事、備品の購入をはじめ、バスロータリー、校内駐車場の整備に向けた用地の購入を行う。

**【内訳】**

新たな学校づくり整備事業 2,030千円  
 使用料及び賃借料(バスリース料3台追加分) 479千円  
 手数料(バスラッピング料3台追加分) 1,551千円  
 向陽学府新たな学校づくり整備事業 5,208,342千円  
 工事請負費(向陽学府小中一体校建設工事) 4,658,856千円  
 委託料(工事監理委託・ネットワーク設置委託) 183,926千円  
 手数料(機器設置・撤去手数料) 71,057千円  
 公有財産購入費(駐車場等用地購入費) 53,070千円  
 備品購入費(教育用機器) 85,134千円  
 その他 156,299千円

**【財源】**

国庫(負担金・補助金) 907,231千円  
 市債(合併特例事業) 3,730,200千円  
 その他(基金繰入金) 257,863千円



向陽学府小中一体校イメージ図



<b>新規</b>	<b>学校体育館に空調設備を設置</b>			重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	605,526

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	2	1	小学校施設空調設置事業	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873
一般会計	10	3	1	中学校施設空調設置事業	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873

**<目的>**

近年の猛暑や酷暑による熱中症から児童・生徒を守り、夏場の体育授業や部活動など学校生活の環境改善を目指し、併せて避難所としての機能強化を図るために設置する。

**<内容>**

**【概要】**

設置順

- ①拠点避難所 ②指定避難所 ③3ケ年で全校設置

空調方式

- ①既存体育館は、必要な空間を冷暖房する成層空調設備とし、停電時も使用可能なガス切り替え式とする。  
 ②一体校や今後の建替校は停電対応型ガス式の全体空調設備とする。

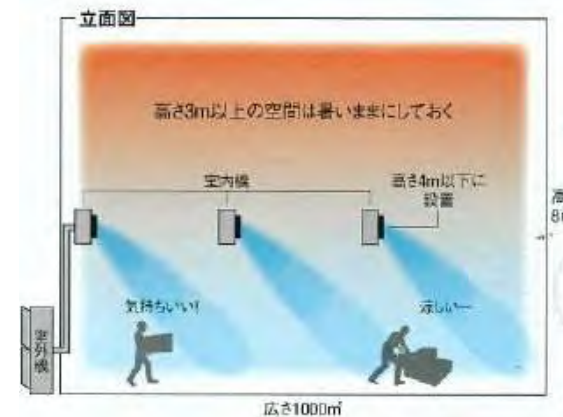
**【内訳】**

小学校施設空調設置事業  
 委託料 25,800千円  
 工事請負費 36,320千円

中学校施設空調設置事業  
 委託料 57,526千円  
 工事請負費 485,880千円

**【財源】**

緊急防災・減災事業債  
 小学校 62,000千円  
 中学校 543,400千円



<b>新規</b>	<b>水泳授業での学校外プールの活用検討</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	6,366

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	2	1	小学校施設管理事業(事務局分)	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873
一般会計	10	3	1	中学校施設管理事業(事務局分)	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873

<目的>

学校プール施設の老朽化や近年の猛暑や酷暑による熱中症から児童・生徒を守りつつ、効果的な水泳授業を実施するために、学校外の公営・民営プールの活用とインストラクターによる授業補助についてモデル事業を実施する。

<内容>

【概要】

学校プール施設の老朽化や近年の猛暑への対策として、児童・生徒を熱中症から守りつつより効果的な水泳授業を実施するために、貸切バスにて学校外の公営プールを使用することに加え、インストラクターによる授業補助するモデル事業を実施し、今後の水泳授業について学校外プールを活用する方向性を検討する。

【内訳】

小学校施設管理事業(事務局分)

委託料 2,958千円

使用料 1,056千円

中学校施設管理事業(事務局分)

委託料 1,296千円

使用料 1,056千円

【財源】

一般財源

令和4年度に視察した袋井市の授業風景



拡充	豊田北部幼稚園と豊田北保育園の 統合民営化に伴う施設整備補助	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	479,970

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	4	民間認可保育園施設等整備事業	子育て・教育	幼児教育保育課	37-4858

<目的>

保育ニーズに 대응するため、公立園の再編を進めるとともに、民間認可保育園等の保育環境の整備や運営法人の経営の健全化を図る。

<内容>

【概要】

市立豊田北部幼稚園と市立豊田北保育園を統合し、民間の幼保連携型認定こども園を整備する。

【開園時期】令和8年4月1日

【施設の状況】利用定員 153人（幼稚園枠30人 保育園枠123人）

【補助金】（仮称）イーリスプレスクール園舎建設費補助 474,063千円  
豊田北部幼稚園園舎解体工事設計業務費補助 5,907千円

【財源】 就学前教育・保育施設整備交付金 290,333千円  
一般財源 189,637千円



完成イメージ図

<b>新規</b>	<b>富士見小学校増築に向けた実施設計</b>			重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	28,490

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	2	1	小学校施設整備事業	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873

<目的>

富士見小学校の児童数に対する必要面積(教室)の確保のため、教室棟増築に向けた設計を行う。

<内容>

【概要】

富士見小学校の児童数は小学校22校中4番目に多い中、理科室と音楽室が各1室のため、授業の割り振りに苦慮し、また外国人指導教室は家庭科準備室を活用している現状から教室が不足し、加えて土地区画整理事業で大規模な住宅地の造成により、児童数の増加が見込まれるため、教室棟増築に向けた実施設計を行う。

【内訳】

小学校施設整備事業  
委託料 28,490千円

【財源】

学校教育施設等整備事業債 21,300千円



<b>新規</b>	<b>磐田北小学校整備基本構想</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	4,218

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	新たな学校づくり整備事業	子育て・教育	学校づくり整備課	37-4873

<目的>

磐田北小学校の学校施設の老朽化率は市内公立学校の中で最も高く、見付まちづくり協議会から、学校と交流センターの複合化施設設置の要望書が提出されたことも受け、整備に向けた調査と基本構想を地域との共創により進める。

<内容>

【概要】

地域住民が主体となった磐田北小学校新たな学校づくり検討会を立ち上げ、共創により、令和7年度から令和9年度までの3か年をかけて、埋蔵文化財等各種調査と基本構想をまとめる。

【内訳】

委託料            4,218千円(債務負担9,218千円)

【財源】

一般財源



<b>拡充</b>	<b>校内教育支援センターの拡充</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			子育て・学びの環境の「共創」	子どもたちの安心	19,488

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	いじめや不登校等に対応する教育相談体制推進事業	子育て・教育	学校教育課	37-4923
一般会計	10	1	2	会計年度任用職員給与費	子育て・教育	教育総務課	37-4821

**<目的>**  
 学校には行けるが教室に入れない児童生徒が、学校内で居場所を確保することで不登校を未然に防止するとともに、不登校状態にある児童生徒が学校へ復帰する際の足掛かりとなる場所を設置する。

**<内容>**

**【概要】**  
 既存の16校に加え、小学校4校に心の教室相談員を新規で配置し、校内教育支援センターを開設する。

**【内訳】**

- ・心の教室相談員の配置(17名分) 19,089千円
- ・校内教育支援センターの新規開設に向けた庁用器具費(4校分) 399千円

**【財源】** 一般財源



<b>新規</b>	<b>緑の基本計画の策定</b>			重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				緑とにぎわいの「共創」	まちづくりと防災への安心	6,820

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	4	5	緑化推進事業	都市基盤・環境	都市整備課	37-4806

**<目的>**

現在の「磐田市緑の基本計画」を見直し、新たな計画へと改訂するための基礎調査、及び基本方針の検討を行う。

**<内容>**

**【概要】**

緑の基本計画は、平成20年3月に策定され、目標年度を令和8年度と定めている。都市における緑の存在は、環境保全やレクリエーション、防災、都市景観の形成、地域の象徴など、その機能は多大なものがある。

社会情勢や緑に係る法律の改正等により、本市を取り巻く状況が変化していることから緑の現状や緑の果たす役割などを踏まえ、今後20年間の指針を定める。

**<業務内容>**

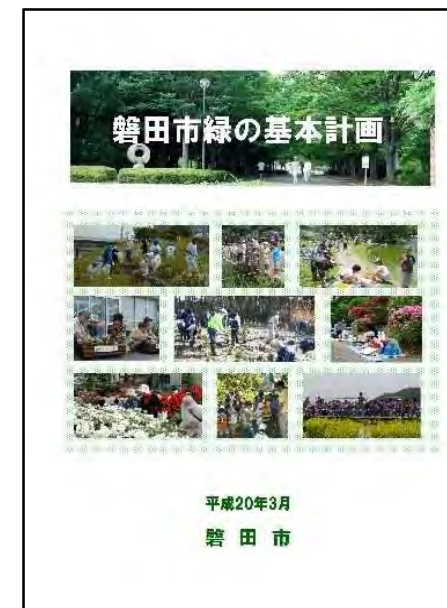
- ・公園緑地等に係る基礎調査
- ・緑の現状評価と課題整理
- ・基本理念・基本方針の検討
- ・緑地の配置方針、緑地の整備及び管理方針の検討

**【主な事業費】** 緑の基本計画策定業務 6,820千円

**【策定期間】** 令和7年度から令和8年度

**【財 源】** 一般財源

※令和9年度から新計画に移行予定



<b>新規</b>	<b>磐田・豊田町・御厨駅街路樹整備事業</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		緑とにぎわいの「共創」	まちづくりと防災への安心	45,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	4	3	街路樹管理事業	都市基盤・環境	道路河川課	37-4897

<目的>

磐田・豊田町・御厨駅周辺にある道路の街路樹を20周年のシンボルとして位置付け、道路景観を整備し、緑豊かなまちづくりを推進する。

<内容>

【概要】

磐田駅南中泉大泉町線の高木20本の植え替え、低木撤去200㎡、平板舗装400㎡  
 豊田町駅南、上本郷14号線及び下本郷7号線 低木撤去300㎡、平板舗装300㎡  
 御厨駅北、新貝107号線 高木植栽14本

●工事請負費 45,000千円  
 工事 3件

【財源】

市債





継続	海岸堤防の整備推進	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		緑とにぎわいの「共創」	まちづくりと防災への安心	8,505,960

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	2	4	海岸堤防整備事業	防災・消防・安全安心	農林水産課	37-4913

<目的>

静岡県第4次地震被害想定レベル2の津波に対応した静岡モデルによる海岸堤防の整備を実施する。

<内容>

【主な事業費】

海岸保全工区海岸防潮堤建設工事委託(県工事委託) 6,842,728千円  
 海岸防災林工区海岸防潮堤建設工事 848,400千円  
 漁港アクセス道路嵩上工事 219,600千円

【進捗率(見込み)】

完成延長/進捗率

令和6年度末 6,124m/60.0%

令和7年度末 9,334m/91.5%

【財源】

県 2,840千円  
 市債 6,360,400千円  
 基金 2,141,688千円  
 その他 1,000千円



<b>新規</b>	<b>民間団体が実施する本市の 新たな魅力創出事業を支援</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		緑とにぎわいの「共創」	安心できる市役所づくり	120,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	2	シティプロモーション推進事業	行財政改革	広報広聴・シティプロモーション課	37-2275

<目的>

民間団体が主催する事業を支援し、市外から多くの人を呼び込むことで、交流人口・関係人口の創出や地域の魅力向上など、シティプロモーションの推進を図る。

<内容>

【概要】

民間団体等が実施する地方創生に資する取組みを応援するため、ふるさと納税の仕組みを活用したクラウドファンディング支援制度※を令和7年度に新たに創設し、この新制度を通じて集まった資金の一部を補助金として交付する。

【主な事業費】

補助金	60,000千円
ふるさと納税活用事務委託料等	60,000千円

【財源】

ふるさと納税寄附金を活用 10/10

※本市の地域活性化や地方創生に資する事業として市から認定を受けた民間団体等を応援するため、市外の方から広く寄附を募り、集めた寄附金を財源として補助する制度。この制度により「共創」によるまちづくりのさらなる推進を図る。



<b>拡充</b>	<b>地域おこし協力隊</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
	<b>地域資源を活用した農業振興事業</b>		緑とにぎわいの「共創」	未来と仕事の安心	5,492

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	1	3	地域農業マスタープラン推進事業	産業・雇用・観光・移住定住	農林水産課	37-4813

**<目的>**

地域おこし協力隊と協働し、地域の特産品である海老芋等の農業振興を図る。

**<内容>**

**【概要】**

農業振興及び海老芋等特産品の担い手の育成を地域おこし協力隊を募り展開していく

**【費用】**

報償費            3,492千円(291千円×12ヶ月×1名)  
活動費補助金   2,000千円

**【財源】**

一般財源  
※特別交付税措置あり



拡充	地域おこし協力隊 地域資源を活用した観光事業		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			緑とにぎわいの「共創」	未来と仕事の安心	5,492

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	7	1	3	観光振興事業	産業・雇用・観光・移住定住	経済観光課	37-4819

<目的>

地域おこし協力隊と協働し、新たな観光資源の発見・施策の実施により交流客数の増加を図る。

<内容>

【概要】

令和6年度から開始した「いわたおんぱく」の更なる発展と、地域資源を活用した観光施策の実施について、地域おこし協力隊を募り展開していく。

主なミッション

- ・観光振興に係る活動（いわたおんぱく開催支援など）
- ・関係交流人口拡大に繋がる活動（魅力の情報発信など）
- ・その他、地域に資する活動（自治会活動や地域行事への参加など）

委嘱日と委嘱期間

令和7年4月1日（予定）  
委嘱日から令和8年3月31日まで（通算3年を限度として延長あり）

【費用】

報償費 3,492千円（291千円×12ヶ月×1名）  
活動費補助金 2,000千円

【財源】

一般財源  
※特別交付税措置あり



ミッション！

- ①新たな魅力を探し出せ
- ②多くの仲間を作り出せ
- ③磐田を楽しく遊びつくせ



拡充	地域おこし協力隊 空き家対策事業			重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				緑とにぎわいの「共創」	まちづくりと防災への安心	16,476

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	5	1	空き家対策事業	都市基盤・環境	建築住宅課	37-4851

<p>&lt;目的&gt; 地域おこし協力隊と協働し、空き家の所有者と購入希望者のマッチングや市民への啓発活動等を充実させることにより、空き家対策を推進する。</p>	
<p>&lt;内容&gt;</p> <p><b>【概要】</b> 地域おこし協力隊(空き家対策事業) NPO遠州空き家対策ネットワーク等と一緒に活動することで、空き家を中心とした不動産取引のノウハウを身につけるとともに、地域の実情を知ってもらい、「空き家コーディネーター」として、複数名が相互に連携して活動するもの</p> <p>主なミッション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所有者と購入希望者のマッチング(所有者等との情報交換、法令等確認 など)</li> <li>・市民等への啓発(相談窓口の補助、セミナーの開催、自治会等への出張講座 など)</li> <li>・そのほか自由な発想での企画</li> </ul> <p>委嘱日と委嘱期間 令和7年4月1日(予定) 委嘱日から令和8年3月31日まで(通算3年を限度として延長あり)</p> <p><b>【費用】</b> 報償費 10,476千円(291千円×12ヶ月×3名) 活動費補助金 6,000千円(2,000千円×3名)</p> <p><b>【財源】</b> 一般財源 ※特別交付税措置あり</p>	<p>マッチングのイメージ</p>  <p>空き家の所有者と住まいを探している海老芋就農者の意向を市とNPOが聞き取ることで双方の顔合わせが実現(令和6年12月)</p> <p>隊員の募集</p> <p>応募受付期間 令和7年2月5日～令和7年3月7日</p> <p>求める人物像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生、地方活性化に関心がある方</li> <li>・地域住民等と柔軟なコミュニケーションがとれる方</li> <li>・起業や就業を目指し、本市と共に意欲的に取り組める方</li> </ul> <p>(不動産関係業務経験者はもちろん、未経験の方も大歓迎)</p> <p>活動する環境(関係者等)</p> <p>令和6年度の空き家おこしプロジェクトにより共創相手の掘り起こし、空き家の有効活用促進等について多くの賛同をいただいている</p> 

<b>新規</b>	<b>(仮称) 移住定住コーディネーターの設置</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		緑とにぎわいの「共創」	未来と仕事の安心	3,500

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	6	移住・定住促進事業	産業・雇用・観光・移住定住	政策推進課	37-4805

<目的>

人口減少・少子高齢化への対応強化を図るため、移住定住を促進するための新たな事業を展開する。

<内容>

【概要】

移住を検討している方の相談及び、移住をされた方の定住支援をきめ細かに対応するためのコーディネーターを設置する。

【主な事業内容】

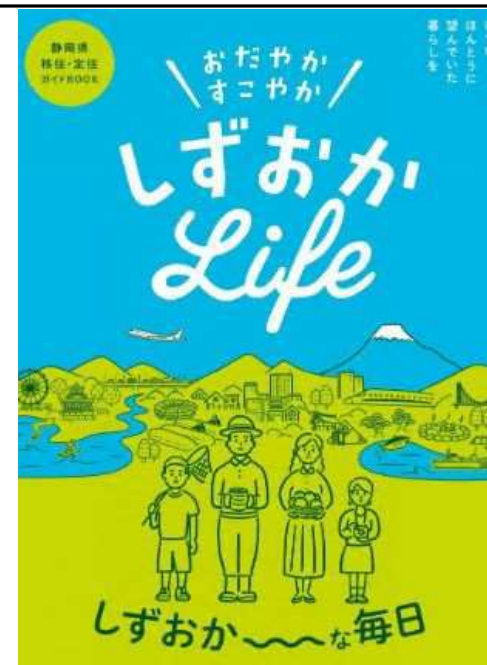
- ・移住に関する情報発信
- ・移住者の相談対応及び移住相談会等への出展
- ・移住体験イベント及び交流イベントの企画立案、開催 など

【主な事業費】

報償費 3,500千円

【財源】

一般財源  
※特別交付税措置あり



<b>新規</b>	<b>かぶと塚公園内陸上競技場 26年ぶりの大規模改修</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			緑とにぎわいの「共創」	暮らしと健康の安心	629,904

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	4	体育施設管理事業	自治・スポーツ・文化・ 歴史・共生	スポーツのまち推進課	37-4832

<目的>

陸上競技場の大規模改修を行うことで、市民等のスポーツ施設の利用促進を図る。

<内容>

【概要】

陸上競技場の傾斜している地面の不陸整型や側溝の改修、トラックやフィールドのタータン(合成ゴム)の張り替えなどを行う。

【主な事業費】

工事請負費 629,904千円

【実施時期】令和7年7月～令和8年3月

【財源】スポーツ振興くじ助成金 100,000千円(上限)



継続	スポーツプラットフォームの推進	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
		緑とにぎわいの「共創」	未来と仕事の安心	1,500

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	4	戦略的スポーツイベント活用事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	スポーツのまち推進課	37-4832

<目的>

スポーツプラットフォームを構築し、豊富なスポーツ資源を生かしたまちづくりを推進する。

<内容>

【概要】

スポーツプラットフォームのメンバーが、先進地事例などを学ぶ機会を創出するために講演会やシンポジウムを実施する。

また、プロジェクトチームをテーマごとに立ち上げ、共創により課題解決に取り組む。

【主な事業費】

スポーツプラットフォームアドバイザー謝礼 1,500千円

【実施時期】令和7年4月から

【財源】なし(一般財源)







<b>新規</b>	<b>展示施設整備による文化ゾーンの拡充</b>			重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				緑とにぎわいの「共創」	未来と仕事の安心	171,686

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	7	5	文化芸術活動支援事業	自治・スポーツ・文化・ 歴史・共生	文化振興課	37-8550

**<目的>**

市民の文化芸術活動を支援するため、展示機能を備えた施設を整備する。

**<内容>**

【概要】展示のほかワークショップ等に使用可能なスペースの整備のため、ひと・ほんの庭にこっとの一部改修工事を行う。

①改修工事費 154,671千円  
 (建設) 101,255千円、(機械設備) 31,581千円、(電気設備) 21,835千円

②工事監理業務委託料 6,236千円

③備品購入費 10,779千円



拡充	発達支援に関する体制の強化	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			子どもたちの安心	47,855

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	2	1	発達障害等支援事業	子育て・教育	こども未来課	37-2761

<目的>

発達に心配がある子どもやその保護者に対して、早い段階からの支援や相談体制を充実させ、子どもたちの健やかな成長を後押しする。

<内容>

【概要】

- ・発達支援センター「はあと」の医師を増員し、早期支援が必要な事例への対応など相談機能を充実させる。
- ・複雑化する事例に対応するため、保健・福祉・教育・保育などの各分野の専門職が参加し、定期的に部局を横断した会議を開催。この会議では、多角的な視点から支援の方針を協議・決定する。
- ・保育所や学校などの職員を対象に、支援に関する研修会や巡回相談等を実施し、インクルーシブ保育・教育を推進する。

【財源】

国庫1/2、県1/4(巡回相談)



<b>拡充</b>	<b>地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」の拡充</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			子どもたちの安心	20,827

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	10	1	2	磐田部活推進事業	子育て・教育	放課後活動課	37-4828

**<目的>**

部活動の地域移行推進のため、既存の学校部活動を再編し、地域における活動団体等の参画を得て、地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」を実施する。

**<内容>**

**【概要】**

- ・学校部活動への部活動指導員、外部指導者の配置。
- ・磐田スポーツ部活（陸上競技部、ラグビー部）の運営。
- ・地域における活動団体の参画を得て、地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」を拡充。  
（令和6年度は13クラブ実施。令和7年度は16クラブでスタートし、20クラブ程度に拡充予定。）

**【財源】**

- ・県支出金 地域スポーツクラブ整備事業補助金 5,200千円
- ・その他 地域クラブ参加費負担金 4,800千円
- スポーツ安全協会助成金 2,500千円
- 講座等受講料 100千円
- ・一般財源



拡充	帯状疱疹ワクチン定期接種の開始	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			暮らしと健康の安心	40,883

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	1	2	成人予防接種事業	福祉・健康	健康増進課	37-2011

<目的>

帯状疱疹の発病や重症化を予防するため定期予防接種を実施する。

<内容>

【概要】

帯状疱疹が予防接種法のB類疾病に位置づけられる方針が国から示されたことにより、令和7年4月から定期予防接種を開始する。

【対象者】

- 1.当該年度に65歳になる方
- 2.当該年度に70・75・80・85・90・95・100歳になる方【5年間の経過措置】
- 3.101歳以上の方【令和7年度のみ】
- 4.ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する60歳以上65歳未満の方

【主な経費】

予防接種医師委託料 38,258千円

【財源】

一般財源



<b>新規</b>	<b>1か月児健康診査の公費負担の開始</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			子どもたちの安心	6,204

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	1	5	妊産婦・乳幼児健診事業	福祉・健康	こども若者家庭センター	37-2012

<目的>

身体疾患が顕在化する時期である1か月児に対して健康診査を行い、疾病及び異常を早期に発見し、適切な指導を行うことで、乳児の健康の保持及び増進を図る

<内容>

【概要】

一般健康診査を1か月児健康診査にかかる費用を一部公費負担とする

○方法

医療機関に委託して行う個別健康診査

○実施対象者

出生後27日を超え、生後6週に達しない乳児

○項目等

身体発育状況、栄養状態、疾病及び異常の有無、等

医師委託料 5,931千円

印刷製本費 40千円

受診票印刷

帰り等妊産婦健康診査費補助金 233千円

【財源】

国庫 1/2 (基準単価:6,000円)



拡充	補聴器購入費助成の拡充	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			暮らしと健康の安心	5,400

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	1	3	高齢者在宅福祉事業	福祉・健康	高齢者支援課	37-4869

<目的>

より多くの高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進を支援するため、補聴器購入費助成を拡充する。

<内容>

【概要】

補聴器購入費助成制度の対象年齢を「70歳以上」から「65歳以上」に引き下げ、対象者の範囲を拡大する。

【現制度内容】

- (1) 助成額:購入費用の2分の1(上限3万円)
- (2) 対象者:市内に住所を有する70歳以上の方
  - 耳鼻咽喉科の医師から本事業の基準を満たす証明を受けた方
  - 聴覚障害にかかる身体障害者手帳の交付対象とならない方
  - 本人及び世帯全員の市民税所得割が46万円未満である方
  - 本人及び世帯全員が市税等の滞納がない方
  - 他の補聴器購入費助成制度を受けていない方
  - 過去に本事業の助成金を受けていない方

【開始時期】

令和7年4月から

【財源】

一般財源



<b>新規</b>	<b>介護サービス事業者へのケアプラン データ連携システムの導入を支援</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				暮らしと健康の安心	600

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	3	1	3	老人福祉事務	福祉・健康	高齢者支援課	37-4869

**<目的>**  
 公益社団法人国民健康保険中央会が構築したケアプランデータ連携システムを導入しようとする介護サービス事業者に対して、下記内容の支援を行うことでシステムを導入する事業者の拡大を図り、もって介護現場における負担軽減及び生産性向上に資する。

**<内容>**

**【概要】**  
 公益社団法人国民健康保険中央会が構築したケアプランデータ連携システムを導入しようとする介護サービス事業者に対する支援

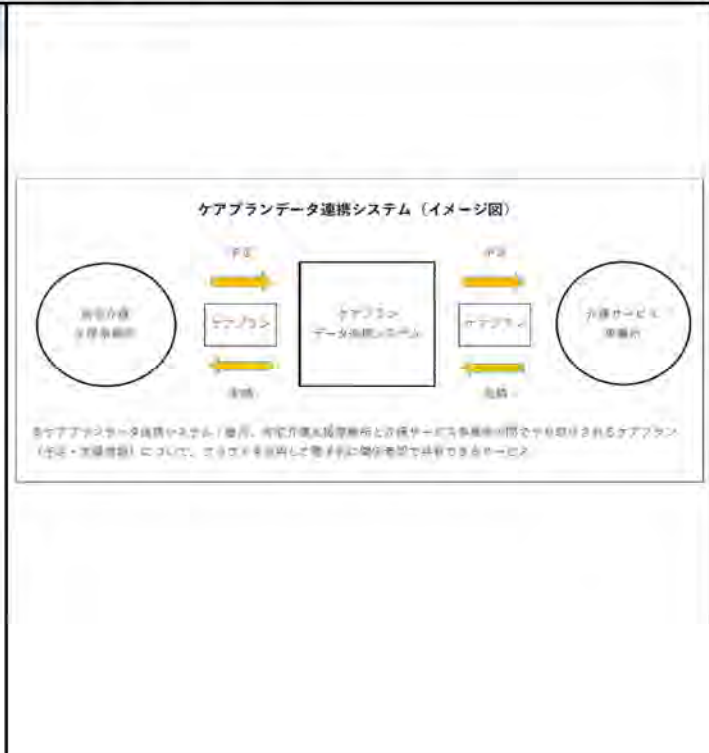
(1) 支援内容  
 ・システム導入に関する説明会の開催(国保中央会から意義や効果、使い方について説明、実際に触れるデモ体験の実施、県のICT導入補助金の紹介など)  
 ・本システムのライセンス料(21千円/年)に係る経費の約2分の1である10千円を補助

(2) 対象者  
 市内の介護サービス事業者(全110事業所)

(3) 予算額  
 600千円(10千円×60事業所)

(4) 現状  
 システム導入済:16事業所(令和7年1月現在)  
 (以下、アンケート調査における事業者からの意見)  
 導入しない理由:費用負担が大きい、既存のシステムで対応できるため、連携先の事業者が導入していないためなど  
 希望する支援:導入費用の補助、研修、介護報酬への加算、全市的な取組(市からの声掛け)等

**【財源】**  
 一般財源





拡充	議場放送設備の改修	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			安心できる市役所づくり	55,047

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計				市議会運営事務	行財政改革	議会事務局	37-4822

<目的>

議会の見える化、伝わる化のため、すべての人がストレスなく議会を傍聴し、インターネット中継を閲覧できる環境を整備する。

<改修内容>

【概要】

- ① 本会議場及び傍聴席に大型モニターを設置  
(議場配付資料、一般質問通告内容、採決結果等を表示)
- ② 電子採決システムの導入  
(議員ごとの賛否を伝わりやすく表示)
- ③ 音声認識ソフトの導入。発言をリアルタイムで字幕表示  
(障がい者や聴き取りが難しい高齢者に傍聴しやすい環境整備)
- ④ 映像・音声設備をデジタル対応に更新  
(鮮明な映像及び音声を視聴者に提供)
- ⑤ 操作機器の更新  
(操作性の向上)

【財源】

一般財源



<b>拡充</b>	<b>手数料のキャッシュレス決済の拡充</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				安心できる市役所づくり	9,528

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	3	1	戸籍・住民票等証明発行事務	行財政改革	市民課	37-4816

**<目的>**

市民が窓口で手数料等を支払う際、現金以外のクレジットカード、電子マネー、QRコード決済等を使用できるようにする。併せて自動釣銭機を導入し、現金の支払いをセミセルフで行える環境を整えることで、市民の利便性の向上を図る。

**<内容>**

**【概要】**

市民課、市民税課、環境課、各支所の窓口におけるPOSレジシステムの更新に併せ、キャッシュレス決済端末を導入することで、クレジットカードや電子マネー、モバイル決済による支払いが可能となる。

**【効果・目的】**

昨今、決済手段が多様化していく中で、本市は現金と数種のQRコード決済しか対応していないため、市民より「クレジットカードは使えませんか?」「決済手段を増やしてほしい」などの声が増えている。

マルチ決済対応端末を導入することにより、市民が利用する決済方法をほぼ網羅し、誰もがストレスなく支払いができる環境を整える。

また、感染症に対する市民の安心・安全の観点において、各種キャッシュレス決済の導入は接触機会の削減に貢献することから、市民の不安を払拭する意味においても有用と考える。

**【財源】一般財源**



<b>新規</b>	<b>Web口座振替受付サービスの導入</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			安心できる市役所づくり	5,005

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	10	行政情報化推進事業	行財政改革	DX推進課	37-4818

**<目的>**

口座振替依頼書を電子化し、Web上でいつでもどこでも申請できるサービスを導入することで、市民の利便性と収納率の向上を図る。

**<内容>**

現在、口座振替の登録には、紙の口座振替依頼書に記入し市役所又は金融機関に提出する必要があるが、本サービスを導入することで自宅等で口座振替を申請することができるようになるため、市民の利便性及び口座振替による収納率の向上を図る。

【財源】一般財源



<b>新規</b>	<b>電子契約システムの導入</b>			重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
					安心できる市役所づくり	1,804

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	1	入札等契約執行審査事務	行財政改革	契約検査課	37-4802

**<目的>**

電子契約システムを導入し、契約事務の効率化を図る。

**<内容>**

**【概要】**

電子契約システムでメール認証を行い、サービス事業者の電子証明書で署名する。  
(契約書をアップロードし、相手方が承認するだけで契約を締結することが可能)

**【メリット】**

(事業者)

- ・契約書の作成が不要になる
- ・印紙代が不要になる
- ・来庁による契約書受渡が不要になる

(市)

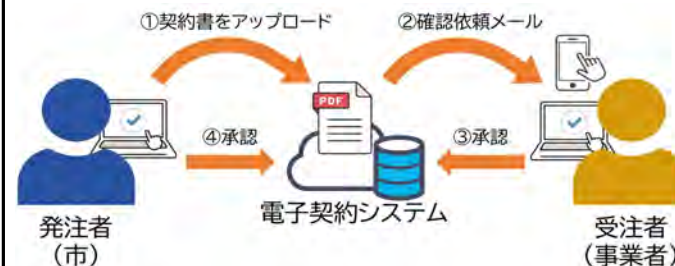
- ・契約書の作成が不要になる
- ・受注者との連絡・調整が不要になる
- ・市長印の押印が不要になる
- ・支出の際、スキャンが不要になる

**【効果】**

- ・サービスの向上、費用の削減 (印紙代、燃料代、人件費)
- ・契約事務の効率化 (印刷、製本、押印不要)

**【財源】**一般財源

(電子契約イメージ)



拡充	戦後80年記念事業の実施	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			暮らしと健康の安心	2,814

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	1	平和事業	自治・スポーツ・文化・歴史・共生	総務課	37-4803

<目的>

戦後80年の節目の年に、改めて戦争・核兵器の恐ろしさ、平和の尊さについての啓発を図る。

<内容>

【概要】

広島平和記念式典小中学生派遣事業を継続して行うとともに、戦後80年を記念し、各種事業を実施する

- ①広島平和記念式典小中学生派遣事業の実施 2,605千円
- ②戦後80年記念イベントの実施 30千円
  - ・記念講演会
  - ・広島派遣事業報告会 等
- ③平和スローガンの募集 30千円
- ④磐田版平和啓発ミニブックの作成 149千円



<b>新規</b>	<b>次期総合計画策定に向けた基礎データの作成</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			安心できる市役所づくり	6,153

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	6	総合計画策定事務	行財政改革	政策推進課	37-4805

**<目的>**

現行の第2次磐田市総合計画は令和8年度までの計画期間となっているため、次期総合計画の策定に向けて市民ニーズを把握するための市民意識調査や現行総合計画の評価・検証を実施する。

**<内容>**

**【概要】**

(1)市民意識調査の実施

- 調査対象:市民調査・・・18歳以上の市民3,000人(無作為抽出)
- 団体調査・・・自治会長及び支部・地区長、市民団体等の代表者
- 調査実施時期:7月～8月頃(予定)
- 実施方法:郵送

(2)第2次総合計画後期基本計画の評価・検証の実施

**【主な事業費】**

市民意識調査等業務委託料 3,652千円  
郵便料 1,894千円

**【財源】**

一般財源



<b>拡充</b>	<b>都市計画マスタープランの改定に向けた調査</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				まちづくりと防災への安心	3,355

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	4	1	都市計画調査事業	都市基盤・環境	都市計画課	37-4907

**<目的>**

策定から10年後の定期見直しを行い、今後想定される人口減少下においても豊かな自然や歴史・文化と共生し、将来に渡って安全安心な暮らしを実現できる都市づくりを進める

**<内容>**

**【概要】**

現計画の進捗状況の検証と見直し  
次の10年に向けて、市民意識調査や各種統計データ等の分析を実施する

**【事業費】**

令和7年度:3,355千円  
令和8年度:6,116千円  
令和9年度:6,391千円



拡充	立地適正化計画の改定に向けた調査	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			まちづくりと防災への安心	7,722

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	4	1	都市計画調査事業	都市基盤・環境	都市計画課	37-4907

<目的>

国勢調査等の結果公表に合わせた5年毎の評価と見直しを行い、コンパクトシティの形成に向けた取り組みの推進を継続する

<内容>

【概要】

現計画の評価と見直し  
 評価内容:人口密度の増減、誘導施設の立地状況調査

【事業費】

令和7年度:7,722千円  
 令和8年度:4,653千円  
 令和9年度:4,301千円





<b>拡充</b>	<b>匂坂新天龍幹線改良事業</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			まちづくりと防災への安心	142,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	8	2	3	匂坂新天龍幹線改良事業	都市基盤・環境	道路河川課	37-4897

**<目的>**

磐田市の南北を結ぶ主要な幹線道路の一つである市道匂坂新天龍幹線は、県道磐田袋井線との立体交差部が狭く、交通のボトルネックになっている。これを整備することにより、南北地域へのアクセスがスムーズとなり、東西にある県道磐田天竜線や市道東平松匂坂中幹線の渋滞緩和も期待できる。

**<内容>**

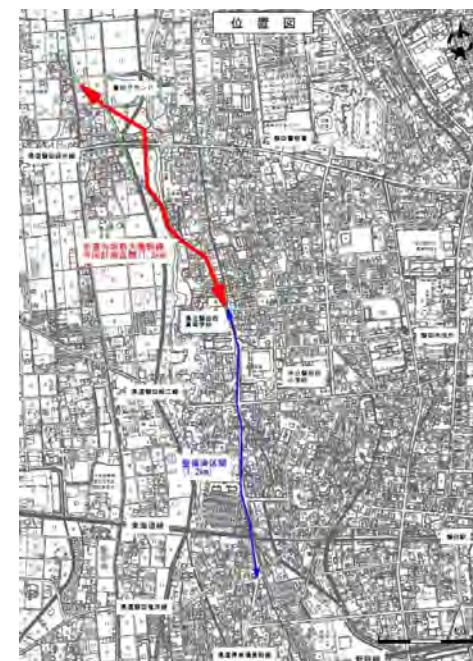
**【概要】**

匂坂新天龍幹線を延伸する。延伸する区間延長は、完成区間終点の磐田西高から国道1号バイパス加茂ICまでの区間2km。

- 業務及び事業委託料 142,000千円
- 用地測量1件、詳細設計業務 2件

**【財源】**

社会資本整備総合交付金 国庫5/10



拡充	消防庁舎の整備推進	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			まちづくりと防災への安心	604,561

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	9	1	3	消防庁舎建設事業	防災・消防・安全安心	消防総務課	59-1119

<目的>

防災拠点施設となる新消防庁舎の整備を行い、さらなる消防力の充実・強化を図る。

<内容>

消防庁舎整備に向け、用地の取得と実施設計を行うほか、次年度の造成工事準備として造成工事前工作物撤去工事を実施する。

【主な事業内容】

- ・実施設計業務委託(委託料:191,890千円 債務負担行為)
- ・土地購入(281,678千円)
- ・物件等移転補償(109,793千円)
- ・造成工事前工作物撤去工事(18,530千円)

<概要>

- ・実施設計:令和7年1月~令和7年10月(予定)  
※随時、消防署等整備検討部会を開催し、進めていく
- ・用地買収:令和7年6月議会議決後(予定)

【財源】

- ・緊急防災・減災事業債:212,900千円(概算)
- ・一般事業債:281,600千円(概算)



磐田市消防庁舎

<b>新規</b>	<b>いわた流域治水共創プロジェクト 田んぼダム・樋門整備推進事業</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				まちづくりと防災への安心	6,000

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	6	1	6	土地改良事業	防災・消防・安全安心	農林水産課	37-4913

<目的>

流域治水対策に基づく、「水災害対策プラン」に位置付けられた施策を「いわた治水共創プロジェクト」として行う実施し、水害の軽減を図る。

<内容>

- 田んぼダムの推進(原材料支給)  
田んぼから雨水の流出を抑制するため、角落しや調整板の原材料支給を行う。  
【目標面積】 9ha  
【事業費】 1,000千円  
【開始時期】 令和7年4月から  
【財源】 一般財源
- 樋門整備推進(委託費)  
2級河川に流入する農業用排水路に樋門(フラップゲート)を整備し、河川からの逆流を防ぐ。  
【事業費】 5,000千円  
【財源】 緊急自然災害防止対策債(10/10)



←田んぼダム用  
角落し・調整板  
※実際の支給品と

フラップゲート



拡充	「水災害対策プラン」内水浸水対策	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			まちづくりと防災への安心	299,600

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
下水道	1	1	5	(資本的支出)雨水ポンプ場建設改良費	防災・消防・安全安心	道路河川課	37-4993

<目的>

気候変動により激甚化・頻発化する豪雨災害に対して、県と市が連携して策定した「水災害対策プラン(いわた流域治水共創プロジェクト)」に基づき、雨水ポンプ場の設備増設や更新等を行い、内水氾濫による浸水被害の軽減を図る

<内容>

【概要】

今之浦第2ポンプ場電気設備更新工事

「R7-8継続費 全体額650,000千円」 R7年度260,000千円

・今之浦第2ポンプ場電気設備更新工事に伴う施工監理業務委託

「R7-8継続費 全体額14,000千円」 R7年度 5,600千円

鳥之瀬排水ポンプ場水路部耐震補強工事(ポンプ増設に向けた耐震補強)

R7年度15,000千円

・今之浦第1ポンプ場基本設計業務委託(建替えに向けた基礎的諸元の設定)

R7年度10,000千円 など

【財源】

国庫補助1/2、一般財源

・今之浦第2ポンプ場(S56年建設)



今之浦地内(今之浦公園西側)

拡充	災害医療救護体制の整備 (より多くの命を救うために)	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			まちづくりと防災への安心	19,462

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	4	1	1	災害医療救護体制整備事業	防災・消防・安全安心	健康増進課	37-2013

<目的>

南海トラフ巨大地震などの大規模地震発生時に、より多くの命を救うため、病院前に新たな救護所を設置する。

<内容>

【概要】

大規模地震発生時に、より多くの市民の命を救うため、3か所の病院前に新たな救護所を設置する。現在の指定救護所(11か所)は、状況に応じて開設する。

資機材の購入、訓練の実施等を行い、R7年度中に新体制への移行を予定。

【主な経費】

災害時用救急医療資機材等更新業務委託料 12,884千円

備品購入費 3,749千円

【財源】

都道府県支出金 約1/3

その他 約1/9



<b>新規</b>	<b>市役所駐車場にマンホールトイレを整備</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			まちづくりと防災への安心	8,866

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	8	防災施設管理事業	防災・消防・安全安心	危機管理課	0538-37-2116

<目的>

大規模災害時に職員や自衛隊・警察・消防等が災害対応活動をするため、災害対策本部のトイレ環境を整備する

<内容>

マンホールトイレ整備工事 8,866千円

- ・便槽1
- ・便座5



<b>新規</b>	<b>防災センター1階改修工事</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			まちづくりと防災への安心	29,700

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	5	庁舎施設管理事業	防災・消防・安全安心	資産経営課	37-4804

<目的>

防災センターの防災機能の強化を図るための1階改修工事を行う。

<内容>

【概要】

1階倉庫スペースの一部を災害時における待機所および会議室に改修する。

改修面積 約55㎡×2室 約110㎡

設計業務委託料 3,542千円

改修工事費 26,158千円

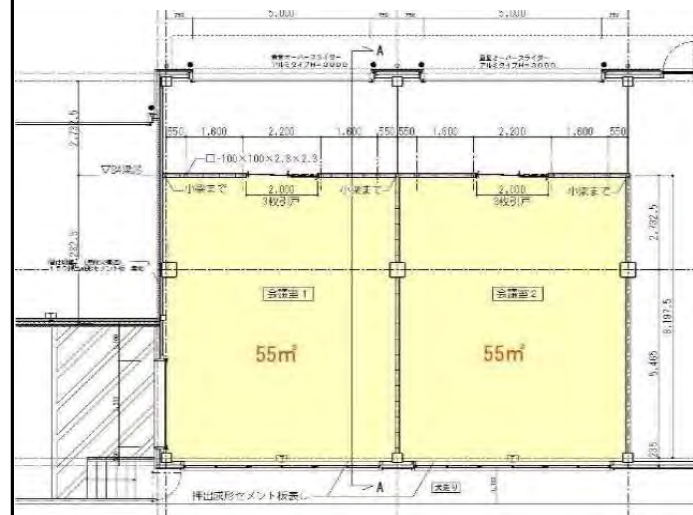
【財源】

緊急防災・減災事業債 29,600千円(充当率100%)

委託 3,500千円

工事 26,100千円

(元利償還金の70%は地方交付税措置)



<b>新規</b>	<b>津波避難タワーの滞在環境整備</b>	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			まちづくりと防災への安心	9,430

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	8	防災資機材整備事業	防災・消防・安全安心	危機管理課	0538-37-2116

<目的>

津波避難時に一定時間滞在できるよう、津波避難タワーに防災倉庫を設置する

<内容>

防災倉庫の設置 6,696千円

備蓄品の配備 2,734千円

- ・シュラフ
- ・簡易トイレ





<b>新規</b>	<b>外部人材の活用による市役所業務・ 市民サービスのさらなる改善</b>		重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
				安心できる市役所づくり	9,900

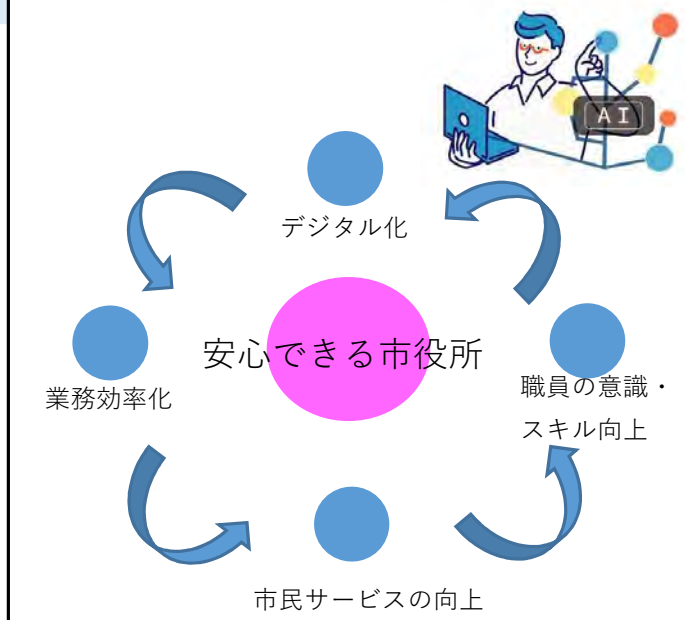
会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	10	行政情報化推進事業	行財政改革	DX推進課	37-4818

**<目的>**

専門的な知識や経験、独自の人脈を持つ民間企業の人材を登用し、既存の考え方に捉われない柔軟な発想によりBPRを推進することで、市民サービスの向上や業務の効率化を図る。※BPR・・・業務の目的を達成するために、従来の業務体系などを根本から見直し、再構築すること

**<内容>**

- 1 業務プロセスの分析と改善
  - ・現行の業務フローを詳細に分析し、非効率な部分を特定する。
  - ・民間企業での経験を生かし、効率化のための具体的な提案を行う。
- 2 市民サービスの向上
  - ・市民と直接かかわる市役所窓口等の改善策を市民目線で提案する。
  - ・民間のカスタマーサービスの手法による対応改善を提案する。
- 3 業務改革に関する職員の意識やスキルの向上
  - ・改革の必要性を伝える研修の開催
  - ・部門を越えた協働プロジェクトの仕組みづくり
- 4 デジタル化の推進
  - ・紙ベースの業務をデジタル化し、ペーパーレスを進める。
  - ・業務効率化のための新たなテクノロジーやシステム導入を提案する。



拡充	人材育成施策の強化	重点戦略	5つの柱	予算額(千円)
			安心できる市役所づくり	2,168

会計	款	項	目	事務事業名称	総合計画分野	所管課	電話番号
一般会計	2	1	7	職員能力向上研修事務	行財政改革	職員課	37-4807

<目的>

磐田市人材マネジメント方針をさらに推進し、人材育成施策を強化する。

<内容>

【概要】

多角的な視点を養う分野を中心に人材育成に関する投資を強化する。

①先進事例等視察旅費の拡充

機動的な情報収集を行うため、先進事例等を視察するための旅費を増額する  
旅費 1,050千円

②長期専門派遣研修の拡充

政策能力の向上及び国際感覚を養うことを目指し、職員を海外研修へ派遣する  
負担金 818千円

【財源】静岡県市町村振興協会10/10

③(仮称)異業種・異組織間交流研修

異なる業種・組織の職員との交流研修を実施する  
講師謝礼 300千円

